

事業所名 児童発達支援センター（旧医療型）
千葉市大宮学園 たけのこルーム

公表日 令和7年3月17日
利用児童数 12人 回収数 9人

	チェック項目	とても そう思 う	そう思 う	どちら とも いえな い	あまり そう 思わな い	そう 思わな い	わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応	「とても そう思 う」と 「そう 思 う」の 全体 (わか らな いを 除く) に 対 する 割 合
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	1	0	0	0	0			100%
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	2	7	0	0	0	0			100%
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机の配置などを工夫することなど）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	4	0	0	0	0			100%
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	3	0	0	0	0			100%
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1	6	1	0	1	0	・鼻チューブでの給食注入を禁止された。私達が箸などで食事をすのと同様その方法がただ違うだけなのに ・子供の特性についての理解に向けた努力が十分ではないように思える時もあります ・どうやったら楽しめるか、いつも工夫してくれませ	・大宮学園では、給食は経口からの摂取、また注入は胃瘻からでお願いしています。詳細は、医師または看護師にお尋ねください。 ・たけのこルームに通われる保護者の方には今後、見学時や契約時、運営方針説明会などで重要な内容を説明するように致します。 ・ご意見ありがとうございます。お子さんの特性を踏まえながら職員が保護者の方に日頃の様子を伺い、お子さんを観察し、その様子を職員間で共有しながら療育に反映出来るように努めて参ります。また、職員の内外部における研修等の充実を図り自己研鑽に努めてまいります。	78%
	6 事業所が公表している運営方針（支援プログラム（※1））は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1	8	0	0	0	0			100%
	7 子どものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画（※2）が作成されていると思いますか。	2	5	1	0	0	1	きょうだいがいると通園のハードルがあがる。行きたくても行けないことが多い。	・ご意見ありがとうございます。お子さんの特性を踏まえながら職員が保護者の方に日頃の様子を伺い、お子さんを観察し、その様子を職員間で共有しながら療育に反映出来るように努めて参ります。また、職員の内外部における研修等の充実を図り自己研鑽に努めてまいります。 ・0歳から2歳までのお子さんは、乳児など慣れていないボランティアも多いため安全性を考えファミリーサポートの方をお願いしております。3歳以上になりましたら、ボランティアで対応させて頂いております。ご理解とご協力をお願いいたします。	88%
	8 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	6	0	0	0	1			100%
	9 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2	6	1	0	0	0	本人のアウトプットが遅いが先生達はじっくり待ってくれるのが嬉しい。椅子の設定もこまめにしてくれる		89%
	10 事業所の活動プログラム（事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと、こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることなど）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	6	1	0	0	0	子供達のことを考えて毎回考えられたプログラムで嬉しい		89%
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	5	3	0	0	0	頻度は少なめ はじめて交流会に参加 保育園児の障がい児への理解のきっかけになったらいいと思う	・本年度は、大宮台保育所との交流が2回ありました。インフルエンザ等感染症の状況を考慮しながら、大宮台保育所と協議、検討させて頂き実施いたしました。 ・次年度も感染症の状況に配慮しながら、実施したいと考えております。皆様の参加をお待ちしております。	67%
保護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営方針や契約書、重要事項説明書等（運営規程、支援プログラム、利用料等）について丁寧な説明がありましたか。	4	5	0	0	0	0			100%
	13 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	4	0	0	0	0	じっくり話しながら説明してくれるのでありがたい		100%
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とするなど）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	7	0	0	0	0	今年は、土日のイベントも増え家族と一緒に参加できることが増えて嬉しい		100%

	チェック項目	とても そう 思う	そう 思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	「とても そう 思う」と 「そう 思 う」の全体 (わからない を除く) に対する割合
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2	6	0	0	1	0	チューブペースト注入自体がグレーと指摘。こども病院・千葉リハで再確認。グレー行為ではないとのこと	・大宮学園では、給食は経口からの摂取、また注入は胃瘻からでお願いしています。詳細は、医師か看護師にお尋ねください。 ・たけのこルームに通われる保護者の方には今後、見学时や契約時、運営方針説明会などで重要な事項を皆様に説明するように致します。	89%
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	4	3	0	1	0	何年かに一度チューブ問題が出るとのこと。ということはその都度きちんと解決していないという証拠である		56%
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	6	0	0	1	0	チューブペースト注入自体がグレーと指摘。こども病院・千葉リハで再確認。グレー行為ではないとのこと	・相談しづらい雰囲気を感じさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。職員で対応できることであれば、皆様のニーズに対応していきたいと考えております。職員も、日頃から皆様とコミュニケーションを取らせて頂き、相談しやすい雰囲気を作って参ります。何かありましたら、ご遠慮なく職員にお声掛け下さい。	89%
	18 こどもと分離した上でのお話や保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていると思いますか。	2	6	1	0	0	0	・きょうだいでおしの交流を側から見ていても微笑ましい ・こどもの特性を理解してくれているので安心して分離の機会をいただいています。	・大宮学園では、給食は経口からの摂取、また注入は胃瘻からでお願いしています。詳細は、医師か看護師にお尋ねください。 ・たけのこルームに通われる保護者の方には今後、見学时や契約時、運営方針説明会などで重要な事項を皆様に説明するように致します。	89%
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	4	3	0	0	1	12/19に言われたこと①給食は親でも注入禁止②給食を経口+栄養剤or弁当注入③管再注入しない	大宮学園では、給食は経口からの摂取、また注入は胃瘻からでお願いしています。詳細は、医師か看護師にお尋ねください。 たけのこルームに通われる保護者の方には今後、見学时や契約時、運営方針説明会などで重要な事項を皆様に説明するように致します。	63%
保護者への説明等	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	5	0	0	2	1	・もう少し柔軟で開かれた対応があれば、もっと相談しやすくなるのではないかと思います。 ・経管栄養の食事に制約があると間接的に聞いた。 初めて聞いた話なので全員に一括で話してほしい		75%
	21 定期的におたよりや予定表、メール配信、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	5	1	0	0	0			89%
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	3	1	0	0	0			89%
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	5	2	0	0	1	・今まで参加できなかったことがないので、いつ行われているのかわからないです。 ・行われているのかもしれないけど、たまたま登園日にあたらないから参加できていない		75%
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	5	2	0	0	0			78%
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	6	0	0	0	1			100%
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1	5	1	0	0	2			86%
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	7	2	0	0	0	0	素晴らしい先生・施設・物が揃っているたけのこ『仲間達と共に親子で成長したい』のに登園ハードルが高い	・親子通園の場合、色々な事情でご不便を感じることがあると存じます。 ・職員で対応できることであれば皆様のニーズに対応していきたいと考えております。ご遠慮なく職員にお声掛けしてご相談下さい。	100%
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	7	2	0	0	0	0	活動中、本人の楽しそうな姿を見るのが幸せ		100%
	29 事業所の支援に満足していますか。	3	4	2	0	0	0	・手厚い支援をしていただけて感謝しています。 ・療育活動に関してはいつも温かく子供のペースを尊重しながら接していただき大変感謝しております。		78%

※1 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
※2 「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。